

# ノリ海況速報 第7報 (2021-7)

令和4年1月13日発行  
 千葉県水産総合研究センター  
 東京湾漁業研究所  
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 (ふさなみ) 12/14 : 内湾, 12/6 : 内房北部

※ 内湾と内房海域の調査日が8日空いたので、海域ごとに分布図を作成しています。

## 【水温・塩分の状況】

- 表層水温は内湾北部が13.5~13.7℃, 盤洲周辺が13.2~13.8℃, 富津周辺が14.1~15.9℃でした。表層塩分は内湾北部が30.4~31.7, 盤洲周辺が31.3~31.5, 富津周辺が32.1~33.7でした(図1)。
- 富津周辺のノリ漁場に沖合水の波及がみられました。(図2,3)。

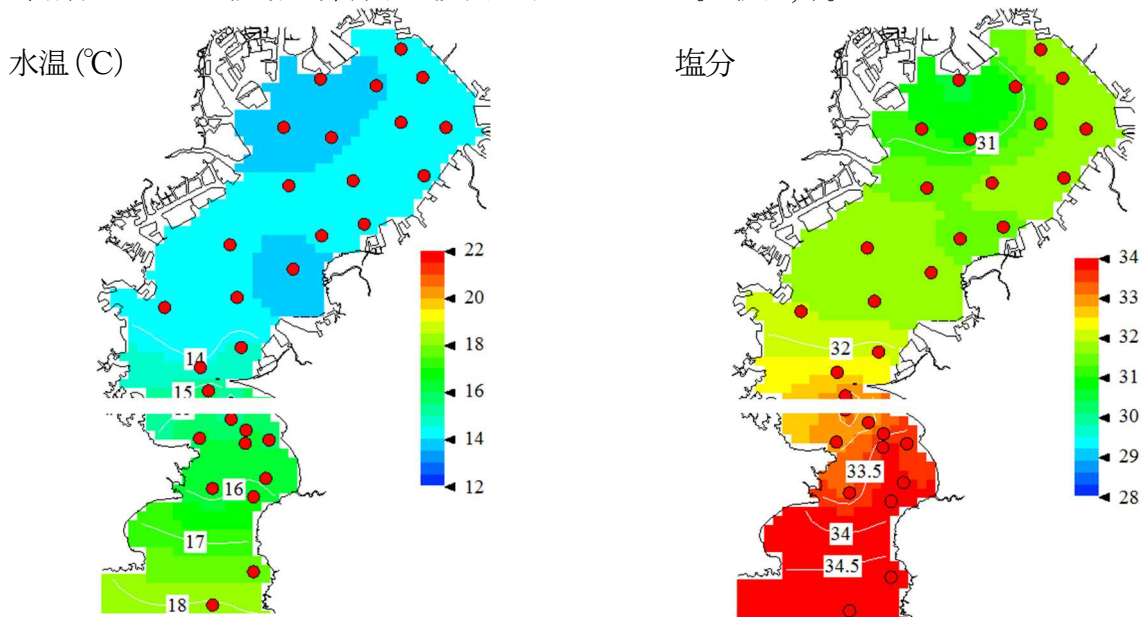


図1 表層の水温・塩分

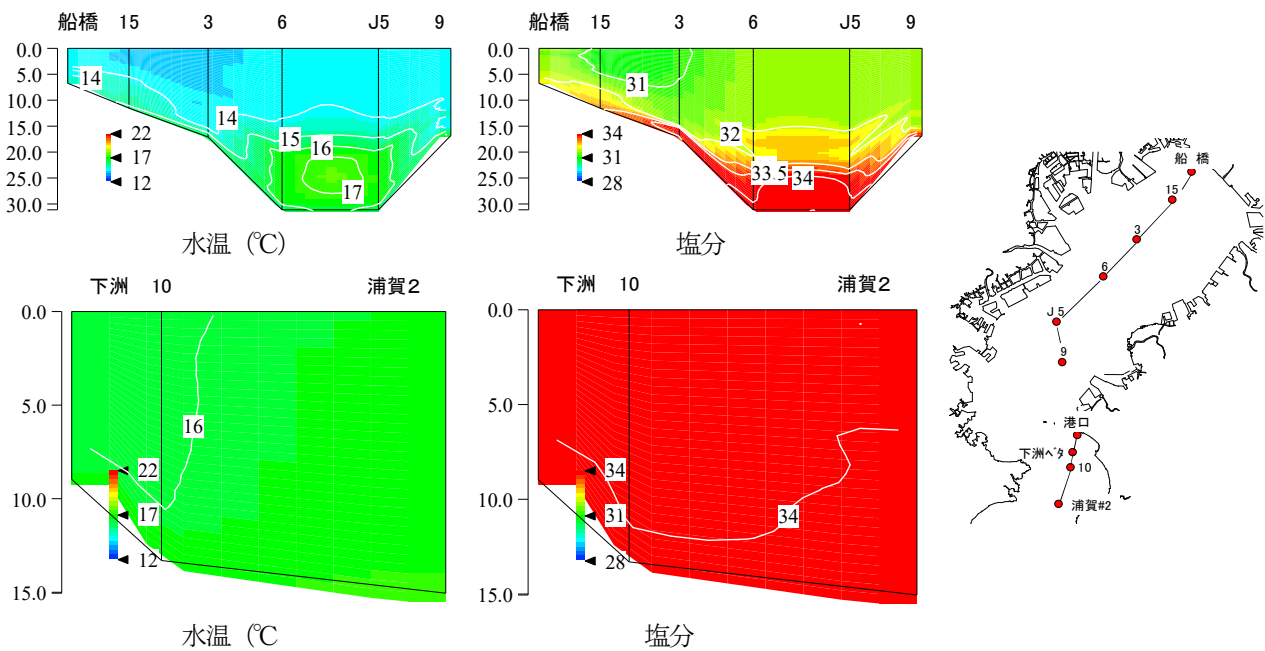


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布  
 上：内湾, 下：内房北部, 右：調査ライン

## 【 赤潮・栄養塩の状況 】

- ・ 赤潮（酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上）はみられませんでした。
- ・ プランクトンは密度が低く，珪藻シュードニッチア属，リゾソレニア属，渦鞭毛藻プロロセントラム属などがみられ，明確な優占種はみられませんでした。透明度は 2.5～7.0 m でした。
- ・ 栄養塩は窒素が内湾北部で 521～629  $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 452～473  $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 183～403  $\mu\text{g/L}$ ，リンが内湾北部で 46～50  $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 37～38  $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 19～38  $\mu\text{g/L}$  でした（図 3）。ノリの生育に問題のない濃度です。

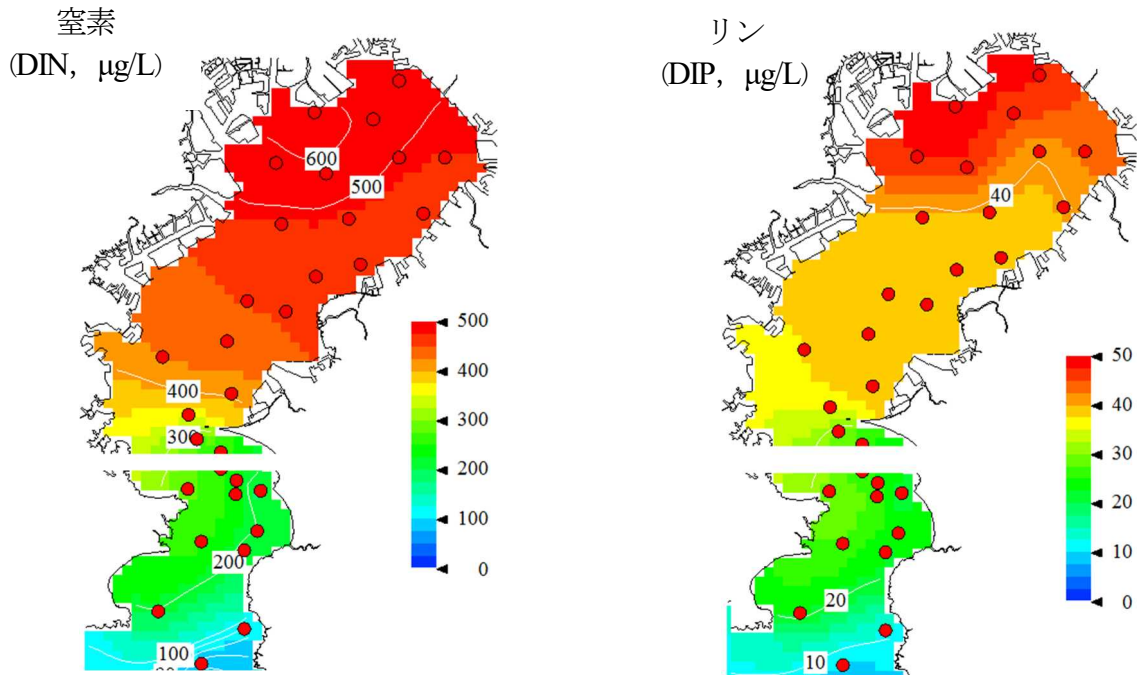


図 3 表層の栄養塩濃度の分布（令和 3 年 12 月 6 日，14 日）

参考) 高色調のノリの生産に必要なレベル

窒素 110  $\mu\text{g/L}$  リン 8  $\mu\text{g/L}$

ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル

窒素 90  $\mu\text{g/L}$  リン 5  $\mu\text{g/L}$

### ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も，各ノリ養殖場（三番瀬，盤洲北部，盤洲南部，富津岬北，富津岬南）について，5 日先まで表層水温を予報します。千葉県水産総合研究センターの HP，もしくは右の QR コードからご覧ください。



### 東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報，赤潮発生の目安（人工衛星画像），各地の水温変化（モニタリングポスト），沖合水の侵入の目安（潮位），水温変化の目安（表層水温，底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターの HP，もしくは右の QR コードからご覧ください。



パソコン： [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main\\_frame.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html)

携帯： [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile\\_forecast.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html)